

所在地	神栖市知手中央五丁目9番7号	教職員数	18
園長	中原 泰子	園児数	73
創立記念日	5月10日	園児数	
TEL	0299-96-1640	年少	19
FAX	0299-96-1657	年中	22
E-mail	u-yochien@city.kamisu.ibaraki.jp	年長	32

幼稚園の教育目標	『心身共に健康な幼児の育成』『友達と共感し合う心豊かな幼児の育成』 『主体的に判断し行動できる幼児の育成』
----------	--

園舎全景	幼稚園経営方針
	<ul style="list-style-type: none"> ○幼稚園教育において必要な育ちを明確に示した教育課程・指導計画に基づいた、保育実践に努める。 ○一人一人の幼児を支える援助をするために、幼児の行動と内面を理解し、心の動きに沿った保育展開に取り組む。 ○教師や友達との集団生活を通して気付いたり感じたりする様々な体験により、規範意識や道徳性の芽生えを培う。 ○保育園、小学校、中学校、地域、保護者との連携や交流を密にし、教育効果の向上に努める。 ○特別な配慮を必要とする幼児の実態を把握するとともに関係機関との連携を図り、幼児の発達を全体的に促すように努める。 ○安全管理や安全教育に努め、幼児が安全な環境で伸び伸びと生活できるようにする。 ○教師の資質と指導力向上を図るため、園内外の研修に努める。
重点課題と対策	特色ある教育活動
<ul style="list-style-type: none"> ○豊かな心と心身共にたくましい幼児の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・教育的価値を意識した意図的な環境の構成 ・遊びを中心として育まれる幼児期にふさわしい生活 ・道徳性、規範意識の芽生えを培う指導の充実 ○特別支援教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・特別支援教育コーディネーターを中心とし配慮を必要とする幼児の個々に応じた指導内容や指導方法の工夫 ○幼児教育と小学校教育の円滑な接続の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・相互理解を深めるための保育参観、授業参観、情報交換や合同研修会等の推進 ○安全管理と安全教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・定期的、臨時的、日常的な安全点検の実施 ・いろいろな事態を想定した各種避難訓練の実施 ・各種危機管理マニュアルの見直し、園内体制の整備 ・幼児の発達の特性に応じ、体験を通じた安全指導 ○職員の資質・能力向上 <ul style="list-style-type: none"> ・一人一人の幼児を支える援助について～自分で考え行動しようとする自立心を視点として～ ・新規採用職員の園内外の研修 ・中堅研修等の資質向上研修 	<ul style="list-style-type: none"> ○幼児の気付きや主体性、学びを意識した対話的な保育の工夫 ○広い園庭や自然環境、土手を利用した保育活動 ○畑やプランターを利用した野菜栽培や給食を通しての食育指導 ○異年齢の幼児が互いの成長につながる交流 ○保護者や近隣の地域との連携及び協働による教育活動 (PTA活動・地域探検・買い物体験等) ○自分たちができるSDGsを意識した生活・活動の取組 ○預かり保育時間拡大 (早朝保育 8:00 ~ 8:45) (延長保育 14:00 ~ 17:00) (夕方保育 17:00 ~ 18:00)

所在地	神栖市石神 773 番地 1	教職員数	1 2
園長	荒井 由美	園児数	5 4
創立記念日	4 月 2 0 日	園児数	
TEL	0299-92-5644	年少	1 4
FAX	0299-92-5647	年中	1 9
E-mail	i-yochien@city.kamis.ibaraki.jp	年長	2 1

幼稚園の教育目標	心身ともにたくましく 心ゆくまでじっくりと遊び 自ら学ぶ 幼児の育成
----------	------------------------------------

園舎全景	幼稚園経営方針
	<ul style="list-style-type: none"> ○自然環境を活かしながら地域との交流を取り入れた保育に努め、多様な経験を通して心身の調和のとれた人間形成の基礎を培う ○幼児期にふさわしい環境に主体的に関わり、心ゆくまでじっくりと遊ぶ中で、学びの価値を引き出していく ○安全管理・安全教育に努め、幼児が安心して伸び伸びと生活できる環境構成に努める ○家庭や地域との連携、共有、協働に努めると共に保護者間の交流及び必要に応じた子育て支援の促進を図る ○特別支援を要する幼児の理解に努め、適切な援助の充実を図る ○教師の研修の充実を図り学びを深め、資質の向上を図る
重点課題と対策	特色ある教育活動
<ul style="list-style-type: none"> ○豊かな心と健やかな体を育む教育 <ul style="list-style-type: none"> ・幼児の学びを支える教育課程の編成と実践 ・安全な環境の下で、一人一人が伸び伸びと生活できるよう職員が共通理解をもち、きめ細かな指導を図る ・戸外で体を十分に動かして遊べる環境の構成 ・絵本や物語に親しめる言語環境の構築 ○幼児期の発達や学びの連続性を踏まえた小学校教育との円滑な接続の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・未来を見据えた環境づくりと援助の実践（資質・能力の基礎、幼児期のおわりまでに育てて欲しい10の姿の共有） ・小学校の教師との情報交換をし、連携を図る ・特別な配慮を要する幼児の支援計画作成と関係機関との連携 ○家庭や地域との連携と協働の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園教育理解と家庭教育力向上の推進 ・幼稚園、家庭、地域とで手を携え、幼児の学びを支える環境づくりの連続性の確保 ・食育の推進 ○現代的な諸課題を踏まえた教育内容の見直し <ul style="list-style-type: none"> ・新しい生活様式を取り入れた幼児の安全安心な生活の確保と保育の見直し ・人権教育、子育て支援の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ○異年齢交流の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・計画的、意図的な環境の構成をし、共に育ち合う遊びの実践 ○新しい生活様式を取り入れた健康な心と体、体力向上の充実 ○四季折々の自然を取り入れた教育課程の実践（植物年間計画） <ul style="list-style-type: none"> ・幼児が様々な自然物や生き物と出会い、感動体験をすることで好奇心や探究心を深めていく ・栽培をした野菜をみんなで収穫したり、会食したりして食育につなげていく ○小学校との柔軟な交流 ○地域の人々とのふれあい交流 <ul style="list-style-type: none"> ・お茶会 ・地域交流 ・読み聞かせ ・清掃ボランティアなど ○SDGsの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・様々な活動の中で周囲の人の愛情を実感できるようにする ・人、物を大切にすることの教育に努める ・あいさつ運動など ○幼稚園給食の提供及び預かり保育の充実（早朝・延長・夕方）

所在地	神栖市大野原中央二丁目1番22号	教職員数	19
園長	沼田 智子	園児数	119
創立記念日	4月17日	園児数	
TEL	0299-92-6788	年少	29
FAX	0299-92-6803	年中	45
E-mail	o-yochien@city.kamis.ibaraki.jp	年長	45

幼稚園の教育目標	元気な心と体で、自分で考えたり頑張ったりできる、明るく優しい子を育てる。 「げんきな子 がんばる子 やさしい子」
----------	---

園舎全景	幼稚園経営方針
	<ul style="list-style-type: none"> ○幼児期の発達の特性に配慮した指導計画や「やりたい」気持ちを大切にしたい週案の作成、指導に生かす評価の工夫などを通して、幼児一人一人のよさや可能性を伸ばすようにする。 ○日々の遊びや生活を通して、人と関わる力の基礎を養い、道徳性の芽生えを培うための指導を充実させる。 ○発達や学びの連続性を踏まえた小学校教育との円滑な接続を図るとともに、家庭や地域との連携・協働による幼児期の教育の推進を図る。 ○幼児が安心・安全に過ごすための保健指導・危機管理体制の充実に努める。 ○特別な配慮を必要とする幼児に対応した保育を実践し、関係機関との連携を図る。 ○「やりたい気持ちがあふまれる保育～健康な心と体を視点として～」をテーマとした研究において、計画的に園内研修を実施し、教職員の資質・能力の向上を図る。
重点課題と対策	特色ある教育活動
<ul style="list-style-type: none"> ○幼児期の発達の特性に配慮し、幼児一人一人のよさや可能性を伸ばす保育の実践 <ul style="list-style-type: none"> ・「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を踏まえ、幼児の興味や関心、発達の実情などに応じた教育課程の見直し ・幼児一人一人のよさや可能性などを把握し、「やりたい」気持ちを大切にしたい週案の作成と評価の工夫 ・思いを伝え合い、試行錯誤しながら一緒に活動したり、共通の目的が実現する喜びを味わったりすることのできる体験の重視と、振り返りや学び合える場の設定 ○発達や学びの連続性を踏まえた小学校教育との円滑な接続 <ul style="list-style-type: none"> ・「遊び」を中心とした生活の中で育まれる幼児期にふさわしい学びの充実と「育ちと学びをつなぐ」を意識した遊びの実践 ・保幼小の連携、架け橋期プログラムの推進 ○家庭や地域との連携・協働 <ul style="list-style-type: none"> ・家庭や地域と連携した個に応じた家庭教育支援 ・特別な配慮を必要とする幼児への対応方法の研修 ・学校評価を活用した園経営の改善、充実 ○幼児が安心・安全に過ごすための保健・安全指導 <ul style="list-style-type: none"> ・幼児の発達の特性に合わせた保健・安全指導、感染症対策 ・定期的な避難訓練の実施、園舎内外の安全点検の実施 ・体力アップ推進、保健、安全指導の充実 ○教職員の資質・能力の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・計画的な研修の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○幼児一人一人の「やりたい気持ち」を大切にしたい「遊び」が「学び」の未来を育てる保育の実践 ○広い園庭を活用した異年齢児との交流による保育と体力づくり ○園内の畑を利用した季節に合わせた食物、植物の栽培体験 ○保育所・小学校との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・小学校との合同避難訓練（地震・津波） ・保育所や小学校との交流活動 ○園バスを利用した園外保育の実施 ○身近な公共施設見学・体験（図書館 等） ○鹿島アントラーズのコーチによる巡回指導 ○SDGsの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・みんなで仲良くしたり、環境を大切にしたりする活動 ・あいさつ運動 ○幼稚園給食の提供・預かり保育の充実（早朝・延長・夕方）

【 須田幼稚園 】 昭和55年4月8日創立

令和5年5月1日現在

所在地	神栖市須田 1301 番地 1	教職員数	10
園長	明角 恵美子	園児数	40
創立記念日	10月31日	園児数	
TEL	0479-46-1311	年少	11
FAX	0479-46-1328	年中	11
E-mail	s-yochien@city.kamisu.ibaraki.jp	年長	18

幼稚園の教育目標	心豊かで生き生きと遊べる子の育成 げんきな子 やさしい子 たくましい子 かんがえる子
----------	---

園舎全景	幼稚園経営方針
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 心身ともにたくましい幼児の育成 ○ 家庭や地域との連携による幼児教育の推進 ○ 安全管理体制の充実 ○ 安全教育の推進 ○ 教師の資質・能力の向上
重点課題と対策	特色ある教育活動
<ul style="list-style-type: none"> ○ やりたいことに取り組める環境構成 <ul style="list-style-type: none"> ・ カリキュラムマネジメントの確立 ○ 健康な心と体を育む体験の重視 <ul style="list-style-type: none"> ・ いろいろな運動に取り組める環境設定 ○ 基本的な生活習慣の確立 <ul style="list-style-type: none"> ・ 職員間の共通理解による取り組み ○ 保護者や地域との協力体制の構築 <ul style="list-style-type: none"> ・ 豊かな経験のための連携強化 ○ 情報発信の工夫 <ul style="list-style-type: none"> ・ 便りや掲示、HP の活用 ○ 小学校との円滑な接続 <ul style="list-style-type: none"> ・ 参観や協議による相互理解 ○ 危機管理体制の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 安全な生活を送るための意識付けの取り組み ○ 園内外の研修の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 計画的な研修の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 預かり保育の充実（早朝保育 8：00～8：45・保育終了～18：00・長期休業期間の実施） ○ 学校給食提供による就学へのスムーズな移行 ○ 体を動かす遊びを通して心身共に健康な幼児の育成 ○ 絵本の読み聞かせや、市の配本事業を活用した、絵本や物語に親しめる環境づくり ○ 外部人材の活用（アントラースサッカー巡回指導・運動遊び・音楽コンサートなど） ○ 異年齢の幼児との活発な交流 ○ 小学校行事への参加や見学、地域との交流（ピーマン狩り・夢のひろばひまわりの種まき） ○ 野菜の生長に興味をもち、観察や世話を通して、食育につながる保育 ○ 豊かな自然環境を生かした保育 ○ 園庭開放による園児と保護者の交流の場づくり